

補助金等調書

(2-1)

番号	1	担当課名	企画政策課	補助開始年度	平成13年度	
補助金等の名称	印西市国際交流協会事業補助金					
交付要綱等の名称	印西市国際交流協会事業補助金交付要綱					
	終了年限の有無 (無・ 有 (平成30年度失効予定))					
要綱に規定する 交付対象者	印西市国際交流協会					
団体の運営に関し て補助金を交付し ている場合	団体名 (複数ある場合、団体ごとに別業とする。)		設立年月日	構成人数		
	印西市国際交流協会		平成13年4月14日	個人168人 法人2団体		
	市から補助を受けていない市内類似団体の有無 (有・ 無 有の場合は、類似団体数 ())					
	市の施策に対する貢献内容 (当該団体への補助金等交付年数も記載してください。) 外国人市民への支援として、日本語教室の開催や生活相談の実施のほか、日本人との相互理解を促進するため、各種交流イベントや談話サロン「フレンドシップカフェ」などを定期的に開催するとともに、英語・中国語・韓国語の教室なども行い、市の施策である国際交流・多文化共生社会の推進に貢献している。補助金の交付は平成30年度で18年目。					
助成団体等の 状況	区分		平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額	
	歳入	市補助金	500,000	500,000	500,000	
		内訳	国庫補助金			
			県補助金			
			その他			
			一般財源	500,000	500,000	500,000
		会費	317,200	337,050	330,000	
		事業収入	3,921,909	3,997,881	3,410,000	
		その他	1,564,083	990,527	105,467	
		合計	6,303,192	5,825,458	4,345,467	
		歳出	人件費			
	事務費		489,460	1,336,939	443,200	
	事業費		3,740,015	4,439,052	3,844,000	
	その他		1,136,200		58,267	
	合計		5,365,675	5,775,991	4,345,467	
	翌年度繰越金		937,517	49,467		
補助制度内容 (下部組織等の配分 も明記)	1 国補助 ・ 2 県補助 ・ 3 単独 ・ 4 市単独上乗せ 補助対象事業に対し、50万円を限度として補助対象経費の4分の3以内の額を補助する。補助対象事業及び補助対象経費については、別添「印西市国際交流協会事業補助金交付要綱」のとおり。					

補助制度の 目的、効果、 公益性	目的及び効果について出来る限り詳細に記入してください。(別紙可)
	① 補助金等を交付する目的を記載してください。(市の上位計画等の施策のどの項目に当てはまるのか。その施策を遂行する上で何故補助金等として交付する必要があるのか。当該補助金等の重要性(必要性)についても併せて記載してください。)
	市の最上位計画である総合計画(第2次基本計画)の施策「開かれたまちをめざした国際交流・協力の充実」及び「グローバル化に対応した多文化共生社会づくりの推進」を図るため、市民主体の印西市国際交流協会の活動は、市の施策の重要な一翼を担うものであり、国際交流や多文化共生の実現に寄与する事業については、その財源の不足する部分に一定の補助金を交付する必要がある。
	② 平成29年度予算計上の積算根拠を記載してください。(平成30年度からの補助金の場合は平成30年度予算の積算根拠を記入してください。)
	補助金交付要綱上、補助対象経費の4分の3以内、上限50万円とする。補助金充当額については、事業ごとに4分の3以内で割り当てている。 在住外国人支援事業…補助対象経費978,750円のうち補助金充当額250,000円 国際交流事業…補助対象経費417,000円のうち補助金充当額215,000円 広報事業…補助対象経費60,000円のうち補助金充当額35,000円
	③ 平成29年度の実績を記載してください(実績がない場合は、実績なしと記入してください。)
	補助金支出額50万円。 在住外国人支援事業…補助対象経費1,426,506円のうち補助金充当額300,300円 国際交流事業…補助対象経費544,804円のうち補助金充当額156,198円 国際理解事業…補助対象経費344,989円のうち補助金充当額16,889円 広報事業…補助対象経費62,150円のうち補助金充当額26,613円
	④ 補助効果をできるだけ詳細に記載してください。数値化できるものは、数値化してください。
	多文化共生社会を推進するため、外国人市民への日本語教室や相談業務を実施することで、安心して日常生活を送れるよう支援体制を継続することができた。また、日本人の国際理解を推進するための語学講座や、外国人との各種交流事業を実施することで、相互理解を促進することができた。
	⑤ 補助金交付の終期の目途がある場合は記載してください。(特に固定化された特定団体に対しての財政的自立に向けての終期設定や政策的事業に対しての終期目安を記載してください。終期到来により継続した場合は、その理由を記載してください。また、終期設定していない場合についても、その理由を記載してください。)
3年周期で補助金交付要綱の見直しを行っているが、現状は市の施策を推進する上で必要な補助対象事業に財源が不足するため、交付を継続している。	
⑥ 過去に補助率、補助事業の内容等、補助金等の見直しを行ったことがある場合は、その内容を記載してください。また、当該補助金等の今後のあり方(方向性)についても記載してください。	
平成20年4月1日施行の交付要綱において、それまで補助率及び補助金上限額の定めがなかったものを設定した。団体の予算規模は増加傾向であり、今後の自主財源の充実により補助金の必要性を見極めていく。	
⑦ 当該補助金等の公共性・公益性について記載してください。(受益者が特定の者に偏らず、広く市民にいきわたるものであり、また、不特定多数の者の利益の増進に付与すること補助金等であるか。当該補助金等の交付の性質を記載してください。)	
国際交流に寄与するもの	
外国人支援事業の日本語教室や、各種国際交流事業、日本人向けの語学講座などは市広報紙等でも周知を図り、広く市民にいきわたるものであり、当該補助金については、公共性・公益性のある事業のみを補助対象事業としている。	
担当課の判定	☐ 拡大して継続 ☒ 現状維持で継続 ☐ 縮小して継続 ☐ 整理統合 ☐ 廃止
判定の理由	団体の事業規模の拡大とともに、自己財源も増加傾向であるため、毎年度の財務状況を勘案しながら、適切に財源を確保する必要があるが、現状としては継続と判断する。

近隣市類似補助金等の状況

補助金等名	印西市国際交流協会事業補助金
-------	----------------

	補助率（定額補助の場合はその額）	補助上限額
成田市	運営経費の80%以内 （約1,500万円）	なし
佐倉市	補助金なし。 ※国際化推進事業の公益財団法人佐倉国際交流基金への委託料150万円あり	
四街道市	補助金なし	
八街市	補助団体なし	
富里市	補助対象経費の2分の1又は3分の2以内（約150万円）	なし
白井市	友好都市派遣事業に対し100% （約40万円） ※別途、国際交流事業への委託料約35万円あり	なし
印西市	補助対象経費の4分の3以内	500,000円



平成30年3月31日

補助事業等実績報告書

印西市長 板倉正直様

住所 印西市
補助事業者 氏名 印西市国際交流協会

会長

連絡先

印西市補助金等交付規則第13条の規定により、補助事業等の実施状況を次のとおり報告します。

指令年月日	平成30年 1月25日	指令番号	印西企指令第264号
補助事業 年 度	平成29年度	補助金等の名称	印西市国際交流協会事業補助金
補助事業等の名称		印西市国際交流協会の国際交流に関する事業	
補助事業等	名 称	印西市国際交流協会の国際交流に関する事業	
	施 行 場 所	印西市内	
着手年月日	平成29年4月1日	完了年月日	平成30年3月31日
交 付 決 定 額		500,000円	
補 助 事 業 等 の 経 過 及 び 内 容		別紙のとおり	
添 付 書 類		① 収支決算書 2 完成写真（工事施工等に係る場合） 3 その他（ 注 申請者が団体等の場合は、補助金の充当状況がわかる収支決算書を添付すること。	

※ 記入しきれない場合は、適宜別紙としても可

平成29年度決算書および監査報告書

平成30年3月31日

1. 収入の部

項 目	細 目	予算	決算	備 考
会費	一般会員	157,000	151,000	
	学生会員	2,000	0	
	法人会員	50,000	20,000	
	前年度前受金	166,050	166,050	
事業収入	日本語講座	770,000	1,158,581	
	英語講座	697,300	1,170,450	
	英語講座(前受金)	716,000	716,000	
	中国語講座	170,000	248,200	
	中国語講座(前受金)	88,400	88,400	
	韓国語講座	338,200	427,000	
	韓国語講座(前受金)	165,750	165,750	
	行事参加費	60,000	23,500	
補助金	印西市	500,000	500,000	
	その他	0	0	
寄付金		0	0	
雑収入		187	50,010	
借入金		0	0	
その他		10,000	3,000	
繰越金		937,517	937,517	
合 計		4,828,404	5,825,458	

2. 支出の部

項 目	細 目	予算	決算 計	備 考
総務部会	事務費	400,000	199,459	
	人件費	0	0	
	事務所費	170,000	54,700	
	研修費	20,000	218,780	
	法律相談	200,000	864,000	
広報部会	広報紙発行	33,000	18,950	
	HPメンテナンス	60,000	43,200	
	リーフレット作成	50,000	0	
交流部会	日本紹介事業	100,000	3,020	
	国際交流事業	250,000	131,766	
	異文化理解事業	40,000	410,018	
	友好都市推進事業	146,000	0	
	中学交流支援	20,000	0	
	外国人のための無料相談	36,000	36,000	
語学部会	英語講座	1,152,000	1,399,123	
	中国語講座	300,000	353,489	
	韓国語講座	600,000	646,732	
日本語教室		869,000	1,343,662	
会費・寄付金		0	53,092	
予備費		382,404		
合 計		4,828,404	5,775,991	

差引残高		49,467
内訳	前受金	
	次年度繰越	49,467

平成30年4月19日に協会事務所において、平成29年度印西市国際交流協会会計の監査を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 会計監査の結果、決算書のとおり相違ないことを認めます。
2. 出納簿の記載は正確であり、領収書等の証拠書類の処理は適切であります。
3. 会費、その他の財源の保持は適切になされています。

会計監査

会計監査



別紙<事業名:印西市国際交流協会>

平成29年度 補助金交付申請額及び算出の基礎

支出の部

補助対象区分(広報事業・広報部会、外国人支援事業・事務費・外国人のための無料相談・日本語教室・日本語・国際理解事業・研究費・語学部、国際交流事業・交流部・無料相談除く)

No.	項目	細目	予算額	決算額	補助金対象額	自己財源	補助金割当	補助率	主な事業	決算内訳
1	総務部会	事務費	400,000	199,459	198,044	107,424	92,035	46.5%		消耗品費(74,841)、通信費(107,495)、交通費(15,708)、食糧費(887)、保険代(728)
		人件費	0	0	0	0	0	0.0%		
		事務所費	170,000	54,700	0	54,700	0	0.0%		事務所費(54,700)
		研修費	20,000	218,780	218,345	87,515	131,265	60.1%		交通費(19,080)、報償費(195,992)、食糧費(435)、消耗品費(3,293)
		法務相談	200,000	864,000	0	864,000	0	0.0%		法律相談委託費(864,000)
2	広報部会	広報誌発行	33,000	18,950	18,950	14,737	4,213	22.2%	金報発行	印刷費(18,950)
		HPメンテナンス	60,000	43,200	43,200	20,800	22,400	51.9%	HP広報	サーバー賃料(17,280)、変更手数料(25,920)
		リーフレット作成	50,000	0	0	0	0	0.0%	会員募集活動	
3	交流部会	日本紹介事業	100,000	3,020	3,020	2,020	1,000	33.1%	ワールドフェスト開催	交通費(1,020)、報償費(2,000)
		国際交流事業	250,000	131,766	131,766	58,266	73,500	55.8%	バスツアー、だんご祭り等	交通費(18,110)、食糧費(45,810)、消耗品費(48,846)、報償費(19,000)
		異文化理解事業	40,000	410,018	410,018	328,320	81,698	19.9%	外国人との交流会(会員・非会員)	交通費(864)、食糧費(328,320)、会場費(20,643)、消耗品費(49,191)、報償費(11,000)
		友好都市推進事業	146,000	0	0	0	0	0.0%	セミナーの開催	
		中学交流支援	20,000	0	0	0	0	0.0%	オーストラリア中学生派遣事業	
4	日本語教室	外国人のための無料相談	36,000	36,000	36,000	19,000	17,000	47.2%	生活相談、法律相談	報償費(36,000)
		りぼん	869,000	1,343,662	974,117	1,283,662	60,000	6.2%	日本語会話講座、交流会	報償費(715,700)、消耗品費(156,919)、食糧費(101,498)、授業中止返還費(389,545)
		英語講座	1,152,000	1,399,123	1,378,723	1,399,123	0	0.0%	英語会話講座、交流会	消耗品費(9,850)、通信費(4,120)、食糧費(160,753)、報償費(1,204,000)、授業中止返還費(20,400)
		中国語講座	300,000	353,489	344,989	336,600	16,889	4.9%	中国語会話講座、交流会	食糧費(36,000)、報償費(306,500)、通信費(2,489)、授業中止返還費(8,500)
		韓国語講座	800,000	646,732	646,732	646,732	0	0.0%	韓国語会話講座、交流会	食糧費(49,146)、報償費(594,000)、通信費(3,586)
5	会費・寄付金		0	53,092	0	53,092	0			書籍購入寄贈(53,092)
6	借入金返済		0	0	0	0	0			
7	予備費		382,404	0	0	0	0			
合 計			4,828,404	5,775,991	4,403,904	5,275,991	500,000	11.4%		

平成 30 年 3 月 31 日

平成 29 年度事業実績報告書

印西市国際交流協会

1. 理事会および総会.

月 日	内容	開催場所	備 考
4 月 22 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 4 ; 00	第 17 回総会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
5 月 13 日 午後 2 ; 30 ~ 4 ; 45	理事会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
6 月 10 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 3 ; 40	理事会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
7 月 8 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 4 ; 00	理事会	千葉ニュータウン中央 小林公民館	
9 月 9 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 4 ; 00	理事会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
11 月 11 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 4 ; 00	理事会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
12 月 9 日 (土) 午後 3 ; 30 ~ 5 ; 00	理事会	そうふけ公民館	
2018 年 1 月 13 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 5 ; 00	理事会	小林公民館	
2 月 10 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 3 ; 30	理事会	千葉ニュータウン中央 第 2 交流館市民活動支援センター	
3 月 10 日 (土) 午後 1 ; 30 ~ 3 ; 00	理事会	そうふけ公民館	

2. 日本語教室りぼん

教室 (クラス)	開催場所・時間	講師	受講者数	主な国名
全体	5 か所、6 教室	23 名	約 70 名	15 か国 1 地域
	5 月 スタッフ総会			
	9 月 ~ 10 月 日本語ボランティア養成講座開催 5 回 参加者 25 名			
	3 月 日本語ボランティアスキルアップ講座開催 5 回 参加者 30 名			

火曜日 (いにはの地区)	ふれあいセンター印旛 毎週火曜日 10:00～12:00 (夏休み、冬休み、春休みあり)	3 名	5 名	5 か国 韓国、ベルギー、中国、 タイ、フィリピン
	3 月 茶話会を開催			
水曜日 (千葉ニュータウン地区)	中央駅前地域交流館 毎週水曜 10:00～12:00 (夏休み、冬休み、春休みあり)	12 名	30～35 名	14 か国、1 地域 中国、フィリピン、韓国、 スリランカ、イギリス、 トルコ、アメリカ、メキシコほか
	12 月 クリスマス会、			
木曜日 (大森地区)	中央公民館 10:00～12:00 (夏休み、冬休み、春休みあり)	3 名	6～8 名	3 か国 1 地域 中国、韓国、モンゴル、 台湾
	3 月 料理教室(韓国家庭料理の集い) 韓国語講座と合同開催			
土曜日(午前) (そうふけ地区)	ふれあい文化館 10:00～12:00	4 名	6～8 名	4 か国 中国、韓国、メキシコ、 パングラディッシュ
	1 月 夜クラス、日曜日クラスと合同成田山初詣			
土曜日(夜) (そうふけ地区)	ふれあい文化館 19:00～21:00 8 月は夏休み	1～2 名	5～7 名	3 か国 ベトナム、スリランカ、 フィリピン
	1 月 午前クラス、日曜日クラスと合同成田山初詣			
日曜日クラス (小林地区)	小林公民館 9:30～11:30	4 名	15～23 名	2 か国 ベトナム、スリランカ
	10 月から学習者の要望により新設 1 月 土曜日クラスと合同成田山初詣。かるた取り			

3. 語学部

語学	クラス・講師	講座数 講座時間	場所	受講者数 (平均)	特記事項
英会話	火曜初級	36 回	中央公民館	15.0 人	
	Marie Yatsuda	10 時～12 時			
	水曜中級	38 回	中央駅前	12.3 人	
	Marie Yatsuda	10 時～12 時	地域交流館		
	金曜初級	36 回	中央公民館	14.7 人	

	Terry Sanders	10 時～12 時	中央公民館	14.7 人
	金曜中級	36 回		
	Terry Sanders	1 時～3 時		
韓国語	木曜初級	37 回	中央公民館	8.3 人
	金 南淑	0 時 30 分～2 時 30 分		
	木曜中級	37 回	中央公民館	9.7 人
	金 南淑	10 時～12 時		
中国語	火曜入門	35 回	中央駅前	11.0 人
	晨熙	10 時～12 時	地域交流館	

4. 交流部

月 日	内 容	場 所	人数	出身国・地域
2017 年 4 月 27 日	フレンドシップ・カフェ	市民活動支援センター	5	日本 5 名
5 月 13 日	NPO コスモス 千葉ユナイテッドサッカークラブ 栄治郷土園等の協力で田植え 体験イベント参加	松山下公園近く 田んぼ	60	日本 60 名
5 月 25 日	フレンドシップ・カフェ	市民活動支援センター	7	日本 7 名
6 月 22 日	フレンドシップ・カフェ開催	市民活動支援センター	12	日本 10 名 ウガンダ 1 名 米国 1 名
7 月 27 日	フレンドシップ・カフェ開催 ウガンダ人女性によるウガンダの言語・文化に関するプレゼン	市民活動支援センター	14	日本 12 名 ウガンダ 1 名 米国 1 名
7 月 28 日	世界の料理体験「ウイグル料理の集い」開催	そうふけ公民館調理室	8	日本 5 名 中国 2 名 ベルギー 1 名
9 月 28 日	フレンドシップ・カフェ開催	市民活動支援センター	10	日本人 10 名
10 月 16 日	「印西ワールドフェスト 2017」開催 —外国文化を知って国際交流を楽しもう—	牧の原西公園	多数	日本人市民 米国 2 名
11 月 25 日	だんごまつり参加	市民活動支援センター	多数	日本人市民

～26 日	フrendシップ・カフェ開催 トルコの事情プレゼン 世界のおみやげ持ち寄り蚤の市			
2018 年 1 月 25 日	フrendシップ・カフェ開催	市民活動支援センター	6	日本 6 名
1 月 27 日	新春国際交流パーティー 詩吟 合気道演武	ホテルマークワン CNT	70	日本 51 名 中国 8 名 韓国 5 名 ロシア 4 名 台湾 1 名 米国 1 名
2 月 22 日	フrendシップ・カフェ開催	市民活動支援センター	6	日本 6 名
2 月 24 日	「国際交流を楽しむ歴史散歩 バスツアー」実施	観音教寺・はにわ博物館（芝山町）、国立民俗歴史博物館（佐倉市）	30	日本 23 名 中国 5 名 台湾 1 名 米国 1 名
3 月 22 日	フrendシップ・カフェ開催	市民活動支援センター	7	日本 7 名

5. 広報部

1. 協会会報「ひろば」の発行

発行部数：20 号 4,000 部（平成 30 年 3 月完成）

配布先：会員、市役所、公民館、市民活動支援センター、
市内全戸回覧、千葉県及び近隣市国際交流協会

2. 協会 HP のメンテナンス

掲載記事 イベント募集・報告：17 件

外国人の皆さんへ：12 件

その他：1 件

3. その他の広報活動

・イベント、語学講座等の会員へのメール連絡

・イベント、語学講座等の市広報紙その他コミュニティ紙への掲載依頼

6. その他の事業等

1. 新事務所開設準備

大森保育園（大森）の廃園に伴い、その建物の有効利用として「おおもりまちづくり協議会」を3団体（社会福祉協議会大森・永治支部、防犯組合大森支部、当協会）で結成し、市役所より借用する計画。その保育室（1室 約50m²）を当協会の新事務所として使用する。事務所の備品類は元永治小学校より譲渡され、平成30年4月中に使用開始になる予定。

2. 市内小学生イングリッシュ・トレセンの手伝い

7月27日～28日、協会よりボランティア4名が参加した。

3. 印西市の女子ソフトボールカナダ代表チーム受け入れ事業に対する協力

・8月18日 歓迎レセプションでの司会通訳

・8月19日～22日 練習試合手伝い

協会よりボランティア6名が参加した。

4. 市内中学生の豪州研修旅行（3/23-29）

教育委員会主催し、市内中学生20名と引率教員3名が豪州研修旅行した。

2/17 事前研修会と3/10 結団式へ、~~市協~~会長・~~市協~~副会長が参加し、海外研修の意義を解説した。

また、協会は参考図書「日本まるごと事典」など23冊を全員に寄贈した。

5. 市内中学生イングリッシュ・トレセンの手伝い

12月16日、協会よりボランティア2名が参加した。

6. 外国人のための無料相談

本年度の相談件数は3件であった。

以上

○印西市国際交流協会事業補助金交付要綱

平成20年 3 月 26 日 告示第24号

改正

平成23年 3 月 31 日 告示第67号

平成24年 3 月 30 日 告示第47号

平成25年 3 月 29 日 告示第51号

平成28年 3 月 28 日 告示第50号

印西市国際交流協会事業補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 市長は、市の国際化の推進を図るため、印西市国際交流協会が規約で定める事業に要する経費の一部に対し、予算の範囲内において、印西市補助金交付規則（昭和53年規則第6号。以下「規則」という。）及びこの要綱に基づき補助金を交付する。

(補助対象事業、補助対象経費及び補助金の額)

第2条 補助対象事業、補助対象経費及び補助金の額は、別表に掲げるとおりとする。ただし、当該補助対象事業のうち国又は県の補助金（以下「国県補助金」という。）の交付対象となる事業については、別表に定める補助金の額から国県補助金の額を減額するものとする。

(委任)

第3条 この要綱に定めるもののほか、補助金交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成20年4月1日から施行する。

(印西市国際交流協会助成補助金交付要綱の廃止)

2 印西市国際交流協会助成補助金交付要綱（平成13年告示第68号。以下「旧告示」という。）は、廃止する。

(経過措置)

3 この告示の施行前に旧告示の規定によりなされた処分、手続きその他の行為は、この告示の相当規定によりなされたものとみなす。

(失効)

4 この告示は、平成31年3月31日限り、その効力を失う。ただし、この告示の失効前にこの告示の規定によりなされた手続きその他の行為は、なお従前の例による。

附 則（平成23年3月31日告示第67号）

この告示は、公示の日から施行する。

附 則（平成24年3月30日告示第47号）

この告示は、公示の日から施行する。

附 則（平成25年3月29日告示第51号）

この告示は、公示の日から施行する。ただし、第2条及び別表の改正規定は、

平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月28日告示第50号）

この告示は、公示の日から施行する。

別表（第2条）

補助対象事業	補助対象経費	補助金の額
1 広報事業	1 報償費	補助対象事業に係る補助対象経費の4分の3以内の額とし、50万円を補助金の合計の限度額とする。
2 在住外国人支援事業	2 旅費	
3 在住外国人交流事業	3 需用費（消耗品費、食糧費（交流に係る経費に限る。）及び印刷製本費）	
4 国際理解事業		
5 国際交流事業	4 役務費のうち通信運搬費	
6 国際交流関係団体との連携及び協力に関する事業	5 使用料及び賃借料	
	6 負担金	